

2026年7月10日
都道府県がん検診担当者研修会【第1回】

ワーク2

個別施策の検討

～把握された課題の解決に向けて～
(60分)

オリエンテーション



必要な備品

- スライド：本資料
- ワーク1の結果
- フォーム：机上模造紙
- 付せん、サインペン

時間割（60分）

- オリエンテーション 10分
- ワーク 35分
- 発表、講評 15分

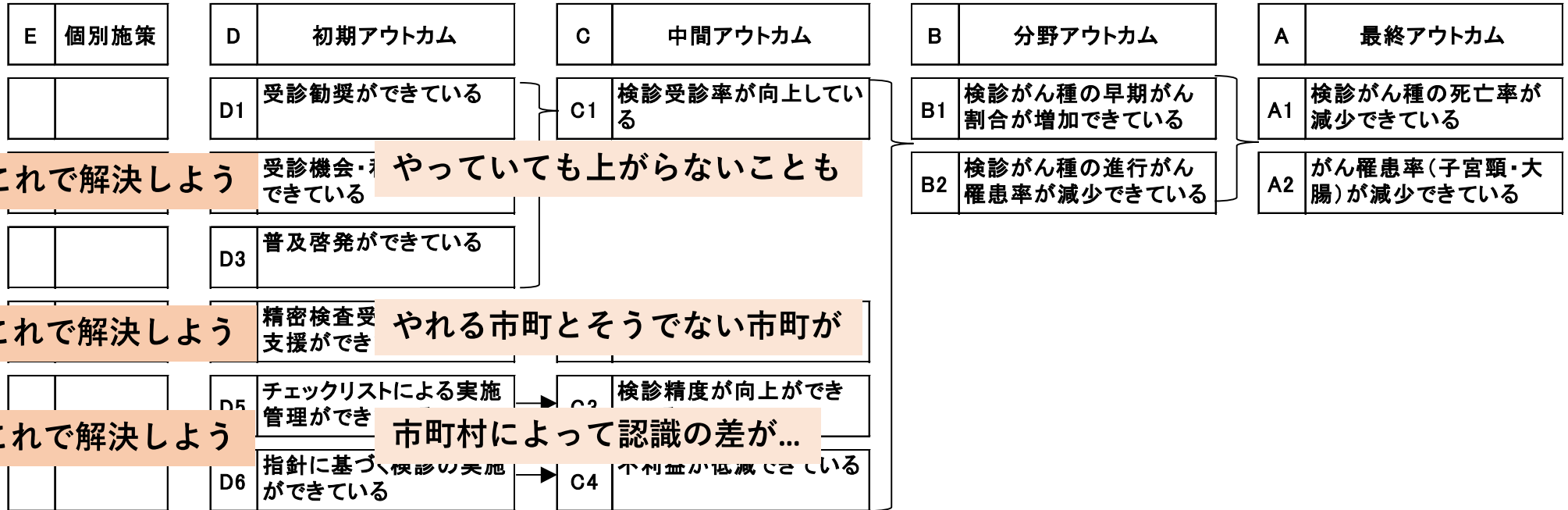
* 時間は状況によって変化します

ゴールと概要

- ゴール：ワーク1で見つかった課題について、それを解決するための、効果ある対策（施策、活動）を検討する流れが理解できている
- 方式：対面、各人、ハンズオン
- 対象：がん対策（がん検診分野）
- 作業：①抽出された課題の記述⇒②その原因の検討⇒③解決策の検討⇒④想定される効果の記述
- 注釈：あくまで作業の流れの練習（シミュレーション、模擬作業）であり、ここで活動の内容を決定するわけではありません

ワーク2 対策の検討

そのために



こうなる

ワーク2 対策の検討

大腸がん検診施策評価 ロジックモデル 研修ワークシート

自治体名： _____ 記入者： _____

個別施策(E)

初期アウトカム(D)

中間アウトカム(C)

分野アウトカム(B)

最終アウトカム(A)

E1_

取組内容：

D1_

受診勧奨ができています

- D1-1 受診勧奨実施市区町村数
自 () 全国 ()
- D1-2 個別再勧奨実施市区町村数
自 () 全国 ()

C1_

検診受診率が向上している

- C1-1 検診受診率（受診機会別）
自 () 全国 ()
- C1-2 検診受診率（市町村）
自 () 全国 ()

B1_

検診がん種早期がん割合が増加できている

- B1-1 検診がん種早期がん割合
自 () 全国 ()

A1_

検診がん種の死亡率が減少できている

- A1-1 がん種別年齢調整死亡率（75歳未満）
自 () 全国 ()
- A1-2 がん種別SMR（全年齢）
自 () 全国 ()

そのために

これで解決しよう

やっても上がらないことも

これで解決しよう

やれる市町とそうでない市町が

解決策を具体化させる

これで解決しよう

市町村によって認識の差が...

フォーム

重点課題に対する施策検討フォーム

①抽出された課題

④想定される効果



②その原因

③解決策



作業のステップとポイント

重点課題に対する施策検討フォーム

①抽出された課題

ワーク1から1つ転記して、描写

④想定される効果

初期アウトカムは何が生まれるか

②その原因

課題が起きている真因は何か（変え得ること）

③解決策

その原因への対処策は？
だれが何に対して何をどのようにすればいいか？



一緒にワーク



ステップ1 (5分)

重点課題に対する施策検討フォーム

①抽出された課題

ワーク1から1つ転記して、描写



④想定される効果

②その原因

③解決策



ステップ2 (5分)

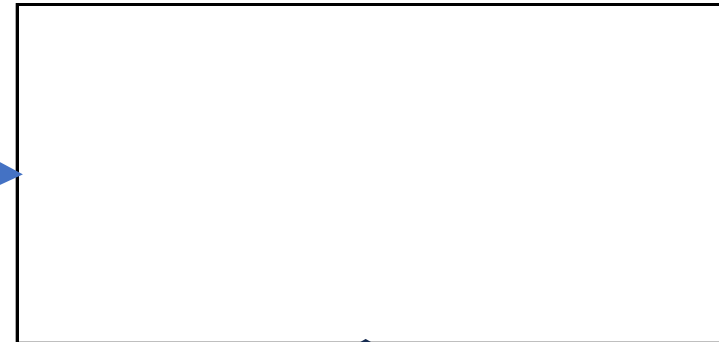
重点課題に対する施策検討フォーム

①抽出された課題

ワーク1から1つ転記して、描写

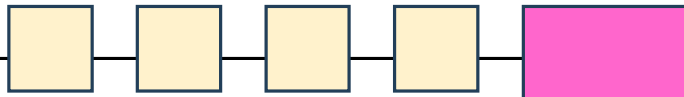


④想定される効果

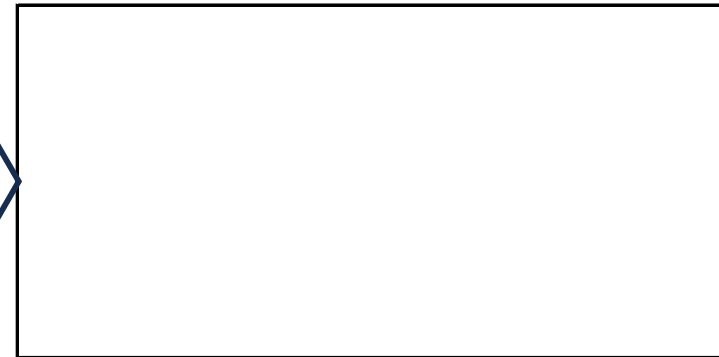


②その原因

課題が起きている真因は何か（変え得ること）



③解決策



ステップ3（10分）

重点課題に対する施策検討フォーム

①抽出された課題

ワーク1から1つ転記して、描写

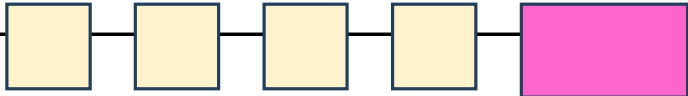


④想定される効果



②その原因

課題が起きている真因は何か（変え得ること）



③解決策

その原因への対処策は？
だれが何に対して何をどのようにすればいいか？



ステップ4 (5分)

重点課題に対する施策検討フォーム

①抽出された課題

ワーク1から1つ転記して、描写

④想定される効果

初期アウトカムは何が生まれるか

対応した？

②その原因

課題が起きている真因は何か（変え得ること）

③解決策

その原因への対処策は？
だれが何に対して何をどのようにすればいいか？

発表

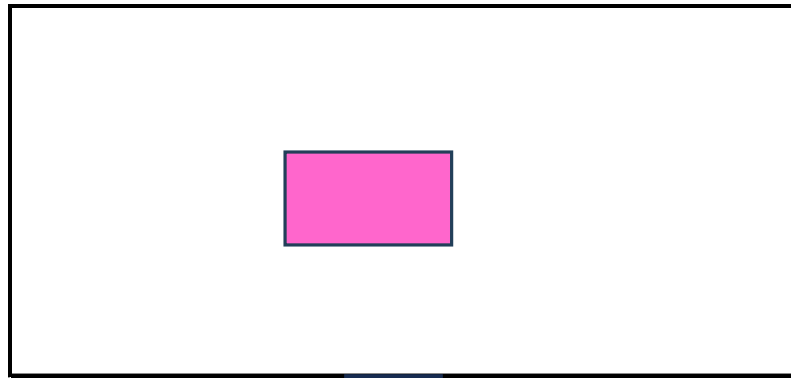


発表

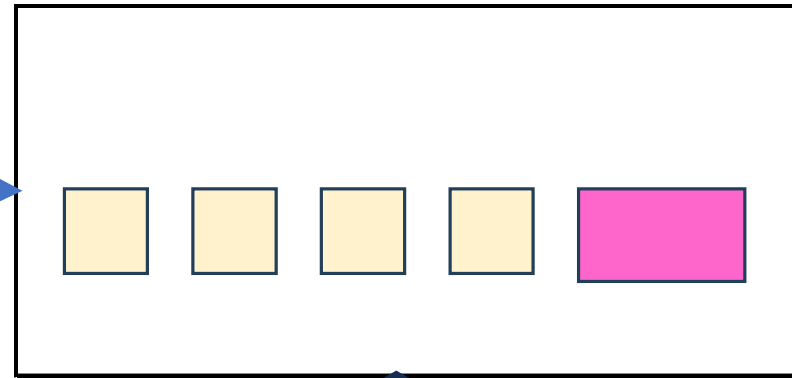
作業結果の要点（逐次説明は不要）1分、気づき1分

重点課題に対する施策検討フォーム

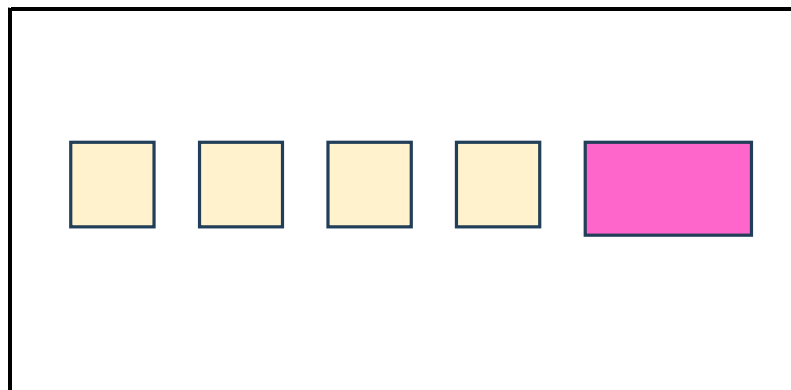
①抽出された課題



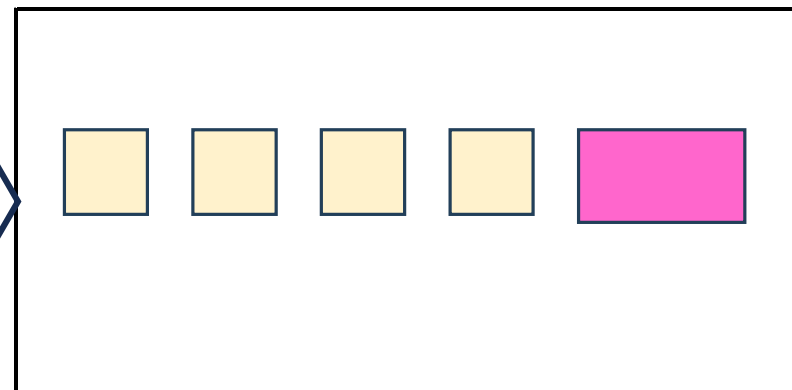
④想定される効果



②その原因



③解決策



対応した？

今後の展開

ロジックモデルとの連結

大腸がん検診施策評価 ロジックモデル 研修ワークシート				
自治体名： _____ 記入者： _____				
個別施策(E)	初期アウトカム(D)	中間アウトカム(C)	分野アウトカム(B)	最終アウトカム(A)
E1_ 取組内容： 対策1	D1_ 受診勧奨ができています • D1-1 受診勧奨実施市区町村数 自() 全国() • D1-2 個別再勧奨実施市区町村数 自() 全国() 所見： D2_ 受診機会・利便性が確保できています • D2-1 受診会場設置市区町村数 自() 全国() • D2-2 休日・早朝・夜間検診実施市区町村数 自() 全国() 所見：	C1_ 検診受診率が向上している • C1-1 検診受診率(受診機会別) 自() 全国() • C1-2 検診受診率(市町村) 自() 全国() 所見： C2_ 精密検査受診率が向上している • C2-1 精密検査受診率 自() 全国() • C2-2 精密検査未受診率 自() 全国() • C2-3 精密検査未把握率 自() 全国() 所見：	B1_ 検診がん種の早期がん割合が増加できています • B1-1 検診がん種早期がん割合 自() 全国() 所見：	A1_ 検診がん種の死亡率が減少できています • A1-1 がん種別年齢調整死亡率(75歳未満) 自() 全国() • A1-2 がん種別SMR(全年齢) 自() 全国() 所見：
E3_ 取組内容： 対策2	D3_ 普及啓発ができています • D3-2 正しいがん検診情報提供市区町村数 自() 全国() 所見： D5_ チェックリストによる実施管理ができています • D5-1 全項目実施率(都道府県) 自() 全国() • D5-2 全項目実施率(市区町村) 自() 全国() 所見：	C3_ がん発見率が向上している • C3-1 がん発見率 自() 全国() • C3-2 要精検率 自() 全国() • C3-3 陽性反応適中度 自() 全国() 所見： C4_ 検診精度が向上できています • C4-1 偽陽性割合(代替指標：要精検率) 自() 全国() 所見：	B2_ 検診がん種の進行がん罹患率が減少できています • B2-1 検診がん種進行がん罹患率 自() 全国() 所見：	A2_ がん罹患率(子宮頸・大腸)が減少できています • A2-2 がん種別年齢調整罹患率(大腸がん) 自() 全国() 所見：
E4_ 取組内容： 対策3	D6_ 指針に基づく検診の実施ができています • D6-2 指針の遵守市区町村数 【項目】自() 全国() 【間隔】自() 全国() 【年齢】自() 全国() 所見：	C5_ 利益が低減できています • C5-1 偽陽性割合(代替指標：要精検率) 自() 全国() 所見：		